

地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について(その2)

<参考資料>
 2019年12月26日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

【各揚水井のトリチウム濃度】

トリチウム濃度 (Bq/L)	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No.10揚水井 運転状況
2015.11.12 (木)	6.9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015.11.16 (月)	/	8.4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2019.11.18 (月)	/	※2	/	※2	/	24	/	60	/	1100	/	110	汲み上げ中
2019.11.21 (木)	※2	/	※2	/	26	/	※2	/	※2	1200	910	/	汲み上げ中
2019.11.25 (月)	/	※2	/	※2	/	26	/	77	/	1200	/	120	汲み上げ中
2019.11.28 (木)	13	/	20	/	22	/	※2	/	※2	1200	790	/	汲み上げ中
2019.12.2 (月)	/	24	/	19	/	28	/	76	/	1100	/	120	汲み上げ中
2019.12.5 (木)	28	/	25	/	33	/	※2	/	※2	1300	870	/	汲み上げ中
2019.12.9 (月)	/	27	/	15	/	25	/	89	/	1100	/	130	汲み上げ中
2019.12.12 (木)	25	/	17	/	36	/	※2	/	※2	1300	910	/	汲み上げ中
2019.12.16 (月)	/	29	/	19	/	23	/	120	/	1000	/	120	汲み上げ中
2019.12.19 (木)	24	/	21	/	31	/	※2	/	※2	1200	850	/	汲み上げ中
①2019.12.23 (月) ※1	24	26	21	19	31	28	※2	82	300※3	1100	850	130	汲み上げ中
②トリチウム上昇傾向評価用	24	26	21	19	31	28	※2	82	300	1900	850	130	

※1 No. 10以外については隔週でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い週は前週の濃度に基づいて評価している。

※2 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を集水タンクの濃度評価に用いていない。

※3 揚水井No. 9は12月20日に復旧したため、至近の分析結果（2019年10月31日）を用いている。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
③ 汲み上げ比 ※4	0.33	0.13	0.11	0.14	0.00	0.02	0.00	0.07	0.12	0.04	0.02	0.02	1.00

※4 No. 1～12: 至近の汲み上げ実績をもとに算出。(12/24(火)～12/25(水))

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度)】

一時貯留タンク内
トリチウム濃度

2019.12.16 ※6	8.6	3.9	2.1	2.9	0.1	0.6	0.0	10.2	0.0	81.0	27.0	2.7	139.1
2019.12.19 ※6	7.9	3.7	2.3	2.6	0.0	0.5	0.0	7.9	36.0	48.8	20.6	2.8	133.3
2019.12.23(①×③)	7.9	3.3	2.3	2.6	0.0	0.7	0.0	5.4	36.0	44.8	20.6	3.1	126.7
トリチウム上昇傾向評価用(②×③) ※5	7.9	3.3	2.3	2.6	0.0	0.7	0.0	5.4	36.0	77.3	20.6	3.1	159.3

※5 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続すると仮定したトリチウム濃度を設定し評価したものの。

※6 参考(前回、前々回評価結果)